

【ASPEN 経営理念】
明るく・たのしく・面白く
(希望 × 成長 × 進化)

あすを明るく /
株式会社 ASPEN
保育事業



保育園 moa の由来
mate offer amusement
仲間を大事にして楽しいこと、
面白いことを提供していく

仲間って? _____
子ども・保護者・スタッフ
moa に関わるすべての人

moa カラー：オレンジ
あたたかい場所をつくる

守るべき価値観

01 VALUE

子どもの未来を導くために、大人が見せるべき行動

人間力

- 楽しく仕事をする
- ルールを守る
- マナー・モラル・礼儀礼節を持つ
- 言い訳や責任転嫁をしない
- 向上心・達成意欲を持つ
- 目的意識・振り返り意識を持つ
- 何事も自らの問題として捉え行動する
- 素直であること・謙虚であること
- 協調性を持つ
- 失敗を失敗のままにしない、経験にする



愛・情熱

- 仲間を大切に
- 助けることを惜しまない
- 馴れ合いではない優しさを持つ
- 責め心のない厳しさを持つ
- 感謝と敬意を忘れない
- 相手の立場になって考える
- 小さな変化や成長を大切に積み重ねる
- 自己管理を心がける (強いカラダを作る)
- やりがいや面白さを見つける
- 成功を追求する力をつける

【大人が見せるべき行動 = お手本となるべき姿】

人間は周囲の人から助けられて生きている
謙虚な姿勢で自身の行動や言動を振り返り、
改善点は直していくことが大切
子どもたちは大人たちの仕草や行動をしっかり見ているもの
日頃から素敵な言葉遣いや清い行動をしていれば
子どもたちの前でも胸を張って良い姿を見せられる！
そんな大人を目指そう！



congratulation!

覚悟・本気

- 自ら進んで行動する
- 責任感や当事者意識を持つ
- 夢中になって取り組む
- チャレンジする
- 最後まで諦めない
- 変化することを楽しむ
- 継続する
- 常に前向きにとらえる
- 助け合うけど甘やかさない
- 限界を自分で決めない

スピード

- レスポンスは速さが命
- 計画を立てる
- 整理整頓をする
- 仕事の目的を理解する
- 優先順位と効率化を常に考える
- 早く確実な作業を行う
- 終わりの時間を決める
- 並行して進めながら全体を見渡す
- 普段から勉強しスキル向上に励む
- 期待値を上回るスピード感

対応力

- 思いやりと気配りを行動で示す
- チームワークを大切に
- 人の意見に耳を傾ける (ヒアリング力)
- 報連相を徹底する
- 冷静沈着で気持ちの浮き沈みに流されない
- 逆境を乗り越える力をつける
- 自分の欲求をコントロールする力・自制心
- 臨機応変に物事を考える
- リスクやトラブルをあらかじめ予測
- 状況把握力 (観察して正確に把握する)

Check

【 共通認識 】

子どもの健やかな育ちを支えるための大切な役割を
担っていると同時に、保護者の子育ての相談を
受けて助言したりなど、子どもの成長や人々の
生活を支えるのに不可欠な施設である！

存在理由

02 MISSION

子育て応援団！

保護者 × スタッフ = 愛情 MAX

- ・ 仲間と一緒に子育てって楽しい！
- ・ moa はあたたかい場所をつくっていく！
- ・ moa ほど一人一人に愛情を持って
保育をしているところはあるだろうか？
- ・ 最高のスタッフであることが最高のウリ！

子育てをする家庭の応援団であり続ける！
孤立や孤独、なんて言われる時代と逆行！
「子育て」よ、なつらなう...

目指す未来像

03 VISION

無くてはならない保育園

必要とされる保育園！

*「妊娠したから仕事辞めなくちゃ...」を無くす
産休・育休制度で安心の子育てを！
*「預け先が見つからないから
仕事に復帰できない...」を無くす
働きながら子育ても体現する！
*女性の働きやすい環境づくりを常に考える
女性の職場人気ナンバーワンを目指す！

03 スタッフのため

*「認可外保育園で...」の不安を消す
認可外だけと認可と
同じぐらい厳しい基準をクリアしているので安心！
*仕事と子育ての両立を援助していく
日常の大変さを理解し、保育を一緒にしていき
負担を軽減させるようにする
*子育ての悩みを相談できるようにする
一人きりで抱えないよう、
スタッフが援助できるよう連携をとる

02 保護者のため

*元氣いっぱい遊べる子
子どもが子どもらしく思いきり心と体を使って
遊ぶ力を培っていく
他人も大切にできるように
自分も大切にできる子は
自分自身、長所や短所も前向きに受け止める
ことができる感情を育む
*自分を大切にできる子
愛されている実感を持ち、自分の評価や
自分自身、長所や短所も前向きに受け止める
ことができる感情を育む

01 子どものため

*あいさつができる子
日常の生活を通じて「おはよう」「ありがとう」「
ごめんね」などの声をかけることができる
相手の気持ちや心を和ませることができるよう
そんな思いやりの心を育てる

